



ゆーびーいーましなりーかぶしきがいしゃ

UBEマシナリー株式会社

令和7年12月23日認定

○企業概要

代表者	代表取締役社長 宮内 浩典
所在地	山口県宇部市大字小串字沖の山1980
事業内容	産業用機械の製造・販売
労働者数	1,189名（男性1,063名、女性126名）
企業のHP	https://www.ubemachinery.co.jp



○一般事業主行動計画に定めた目標とその達成状況

計画期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
目標	(1) 育児・介護に関する両立支援の推進。 (2) 年次有給休暇取得日数を年間平均12日（以上）とする。 (3) 若手社員がモチベーションを高く保ち、仕事ができる環境の整備を行う。
目標に対する取組内容	(1) 社内インターネット等を通じて、法令や独自の育児・介護両立支援制度を周知し、制度認識の定着を図った。 育児・介護休業者へのアンケートを実施し、休業・復職時における課題の洗い出しや取得促進に向けた対応策を検討し、フレックスタイム制度等を充実させた。 (2) 年休取得状況を毎月確認し、社内インターネットへ掲載し取得を促すことで、目標値を達成。 (3) 入社5年以内の社員全員に、フォローアンケートを実施し、個人面談や必要な支援を行うことで職場環境の改善につなげた。

○育児休業取得率

（育児休業取得者数／期間中出産者数による。）

（育児休業取得者数／期間中配偶者出産者数による。）

女性労働者の育児休業取得率

100%

男性労働者の育児休業取得率

68.0%

○その他の取組状況

育児をする労働者ための措置	小学校6年生までの子を育てる者を対象とした短時間勤務制度、育児短時間フレックス勤務制度を整備。
所定外労働の削減のための措置	目標値を設定し、毎月労働時間の実績を社内インターネットへ掲載、労使会議で意見交換を行い、取組を実施。

○認定企業の声

【事業主から】このたび、厚生労働省より「くるみん認定」をいただけたことを大変うれしく思います。次世代育成支援対策推進法に基づき、社員が仕事と育児を両立できる環境づくりを目指し、柔軟な働き方や休暇制度の充実など子育て支援に積極的に取り組んできたことが評価されたものと考えております。今後も、誰もが安心して働く職場づくりを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【女性労働者から】第一子の出生時に産休・育休を取得しました。私の所属部署では育児休業を取得するは初めてのことでしたが、上司の方が率先して人事に問い合わせして、仕事の調整やサポートをしてくださいました。おかげさまで安心して育児に専念することができました。子供が0歳7か月の時に早めに復帰しましたが、育児短時間勤務制度を利用して、仕事に取り組んでいます。子供の急な発熱などで迷惑をかけてしまうこともありますが、上司を始め周囲のサポートがあり何とか両立することができます。

【男性労働者から】我が家には3人の子どもがいます。それぞれの子供の出産後に育児休業を取得しており、最長で8か月間の育児休業を取得させていただきました。昨今、国としても男性の育児休業について推奨されていますが、現実としては取得が難しい男性が多いと思います。そんな中で、当社は会社や部署の上司が取得の推奨をしてくれます。また、同じ部署のメンバーも育児休業に理解があり、安心して育児に専念することができました。復職後も働き方の配慮などしていただき、仕事と家庭の両立ができる素敵な会社だと思います。